

平成25年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業計画書(各年度計画書:平成27年度分)
(平成27年度計画書)

(事業計画書作成担当者)

都道府県等の名称	神戸市		
所在地	神戸市中央区加納町6-5-1		
事業計画作成担当者	氏名	所属部局・役職名等	
		環境局資源循環部環境貢献都市室	
	TEL	FAX	メールアドレス
	078-322-5301	078-322-6060	

(基金事業の執行計画)

(単位:千円)

再生可能エネルギー等導入推進事業	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
地域資源活用詳細調査事業	119	0	458	577
公共施設再生可能エネルギー等導入事業	1,743	259,822	435,441	697,006
民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業		0	3,000	3,000
風力・地熱発電事業等導入支援事業				0
合計	1,862	259,822	438,899	700,583

※事業計画書を提出する年度以外の年度は、執行済額又は執行見込額を記載する。

平成25年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業計画書(各年度計画書:平成27年度分)
(平成27年度計画書)

(事業計画の概要)

計画の名称	神戸市環境保全基金		
計画の期間	平成27年度	交付対象	神戸市

平成27年度計画概要

※全体計画書に記載した内容のうち、当該年度に実施する部分について記載して下さい。特に、2年目以降は、全体計画のうち、どの程度の進捗状況なのかがわかるように記載して下さい。
※各年度計画書で盛り込む内容は、全体計画書で盛り込むべき項目を参照し、当該年度で実施すべき内容がわかるように記載して下さい。

本市は、平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」によって、4500名を越す尊い市民の生命が奪われ、家屋や道路、水道などの都市基盤も壊滅的な被害を受けた。この体験を踏まえて公共施設の耐震化や地域対応力の強化などにより「災害に強いまちづくり」と、地球温暖化問題等に対処する「環境にやさしいまちづくり」を両立させた、持続可能な都市空間を目指している。また、東日本大震災以降、電力の安定供給が求められる中、太陽光、バイオマスなど再生可能エネルギーを活用した自立分散型電源の整備を進め、非常時のエネルギー供給を確保し、災害に強いまちの構築を目指している。
このため、瀬戸内に面した温暖な気候であり、全国的に見て日照時間が長い(県庁所在地7位(2008年)、過去20年(1993年～2012年)の平均値は2016.5時間/年(県庁所在地16位)、全国平均は1894.4時間/年)という地域特性を活かして、本基金において太陽光発電を基本に再生可能エネルギーを導入していく。

・平成27年度における実施事業

1. 地域資源活用詳細調査事業
 - ◆評価委員会の開催

2. 公共施設再生可能エネルギー等導入事業

環境と防災の一体的な推進のために本基金を活用して学校施設や防災拠点、物資供給拠点などに再生可能エネルギーの導入を進め、低炭素型都市づくりと地域防災力の強化を図っていく。

27年度は以下の事業の設計・施工を行う。

- ◆学校(太陽光発電+蓄電池) 8校
- ◆総合運動公園(太陽光発電+蓄電池) 1カ所
- ◆水道局ポンプ場(太陽光発電+蓄電池) 3カ所

(26年度実施済施設 学校(太陽光発電+蓄電池)7校、東部市場(太陽光発電+蓄電池)1カ所)

3. 民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業

福祉施設など防災拠点となり得る施設に対して補助を行う。補助対象施設は公募により決定する。

計画の成果目標

(成果目標)

※成果指標や成果目標等の記載内容は、基本的には全体計画書に記載した内容を転記していただくことになるが、当該年度に係る成果目標の達成状況がわかるように記載して下さい。

○成果指標と成果目標

本市では成果指標として下記5項目を設定する。

- ①導入した再生可能エネルギー等による発電量
- ②防災拠点における再生可能エネルギーの普及率
- ③二酸化炭素削減効果
- ④導入した再生可能エネルギー等による発電設備定格容量
- ⑤導入した再生可能エネルギー等による蓄電池定格容量

成果目標は右表のとおり。
防災拠点のなかでも特に地域の避難所となる学校への導入率はH27年度60%を超えるようにすることを目標とする。

項目	H25	H26			H27			合計
		前年度設置に係る分	当該年度設置に係る分	合計	前年度以前設置に係る分	当該年度設置に係る分	合計	
導入した再生可能エネルギー等による発電量(kWh)			19,270	19,270	177,120	22,140	199,260	218,530
防災拠点における再生可能エネルギーの普及率(%)		55.8	3.4	59.2	59.2	3.9	63.1	63.1
二酸化炭素削減効果(t-CO2)			7.9	7.9	73	8.9	81.9	89.8
導入した再生可能エネルギー等による発電設備定格容量(kW)			170	170	170	255	425	425
導入した再生可能エネルギー等による蓄電池定格容量(kWh)			135	135	135	235	370	370

※事業計画書を提出する年度以外の年度は、実施済。それ以外は見込を記載する。

再生可能エネルギー等導入推進基金事業計画書(各年度計画書:平成27年度分)

(事業計画の概要)

計画の名称	神戸市環境保全基金
価格根拠、導入容量の考え方	
<p>○価格根拠</p> <ul style="list-style-type: none">・太陽光発電システム及び蓄電池設置工事費<ul style="list-style-type: none">◆平成24年度工事積算実績より本基金事業にて対象となる範囲(太陽光パネル、架台、パワーコンディショナー、蓄電池、データ収集装置、据付費、試験調整費等)を抽出して算出。◆設計時に積算単価を持たない機器(太陽光発電設備、蓄電池など)は毎回、メーカーの3社見積りを取得、最低価格を査定し積算単価とする。これにより、市場価格の推移を反映した積算となる。 <p>○導入容量の考え方</p> <p>各防災拠点において、非常時に最低限必要となる機器等の消費電力、必要台数を考慮し、総容量を算出した。</p>	

平成25年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業計画書(各年度計画書:平成27年度分)
 (平成27年度計画書)

(基金事業の内容)

(単位:千円)

(1) 地域資源活用詳細調査事業						
事業番号	事業内容	事業費の算出根拠	事業実施時期			備考
			平成27年度			
			合計	基金充当額	単独費	
28100- 27-1-001	評価委員会の開催					

